

急性期病院A一般入院料
 急性期一般入院料1
 7対1入院基本料
 看護・多職種協働加算

における常勤の医師の員数に係る
 届出書添付書類

届出する入院基本料等を選択した上で、①及び②並びに（A）から（D）までに係る事項について記載すること。

届出入院料又は加算（いずれか1つを選択し○で囲むこと。）		
1：一般病棟入院基本料 （急性期病院A一般入院料又は急性期一般入院料1）		1・2・3・4
2：専門病院入院基本料（7対1入院基本料）		
3：看護・多職種協働加算		
4：結核病棟入院基本料（7対1入院基本料）		
① 当該病院における全体の常勤の医師数		名
② 届出を行う入院料又は加算を算定する病床以外の病床に係る医師数		
計算に 必要 な 患者 数	ア 一般病床（感染症病床も含む。）に入院する患者数	名
	イ 急性期病院A一般入院料、急性期一般入院料1、 7対1入院基本料及び看護・多職種協働加算を 算定する病棟に入院する患者数 <u>（結核病棟入院基本料の場合は記載不要）</u>	名
	ウ 結核病床に入院する患者数 <u>（結核病棟入院基本料の場合は記載不要）</u>	名
	エ 療養病床に入院する患者数	名
	オ 精神病床に入院する患者数	名
② の 計 算 結 果	(1) 一般病棟又は専門病院入院基本料の場合の② { (ア-イ) / 16 + ウ / 16 + エ / 48 + オ / 48 }	名
	(2) 結核病棟入院基本料の場合の②の計算方法 (ア / 16 + エ / 48 + オ / 48)	名
常勤の医師の員数に係る事項		
(A) 病棟数		病棟
(B) 病床数		床
(C) 1日平均入院患者数 ※1		人
(C) × (10 / 100) (医師の員数の最小必要数)		人
(D) 医師数 (実際の配置数) ①-②		名
算出に係る期間 (和暦で記載すること)	始期	年 月 日
	終期	年 月 日